

海外派遣留学生
漢陽大学
留学報告書

学部学科・研究科専攻	経営学部経営学科		留学時学年	2年
留 学 先	国	韓国	大学/機関	漢陽大学
期 間	2026 年 8 月 5 日 ~ 2026 年 8 月 21 日			
	短期・中期・長期 ※○で囲んでください。		計 約3週間	

[1] 参加したコースの時間数と時間割

- 授業時間数： 46 時間
- 科目名（受講した科目を全てご記載ください）：

【時間割】

時 間	月	火	水	木	金	土	日
例) 9時~13時	○	○	○	○	○	○	Free
9時~12時50分	○	○	○	○	○	Free	Free
12時50分~14時	Free	Free	Free	Free	Free	Free	Free
14時~15時50分	○	○	○	○	○	Free	Free
15時50分~	Free	Free	Free	Free	Free	Free	Free

[2] クラス編成や授業方法について教えてください。

【例】クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等

私たちのクラスは12人で、全員日本の大学から来ていましたが、日本人以外にも中国人がいました。日本語のほとんどできない先生が教科書を使って発音や文法を教える形でした。主にモニターを使って授業を行っていました。

[3] 課外活動や週末の過ごし方について教えてください。

課外活動は基本的に漢陽大学のメンターさんと一緒に行う形でした。内容はメンターさんとクラスの人たちでの食事会や国立民俗博物館に行ったり、ミュージカルを見たり、漢江の遊覧船に乗ったりしました。文化体験が早く終わるとみんなでカフェに行きました。

週末は友達と買い物をしたり、カフェに行ったり、夜景を見に行ったりしました。基本的にクラスの人や大学の人と現地で仲良くなるので友達作りで心配しなくても大丈夫です。

[4] よく利用した施設について教えてください。(図書館、学生会館、スポーツ施設等)

社会科学館、国際館、食堂

[5] 宿舎（寮やホームステイ）での生活について教えてください。

部屋：1部屋 2人で使用

様子：部屋の中に二つの部屋があり、その中には個人で使うベッド、クローゼット、勉強机がありパーソナルスペースが保たれていました。シャワーや洗面台、トイレなどは共同で使いました。部屋には洗濯機やキッチンがないので地下に行く必要があるがありました。また、掃除機は部屋にないので行政チームに行き借りる必要があります。部屋の近くに給水機があるのでペットボトルを洗って水を汲んでいました。それにその給水機には熱湯も出るためカップ麺や味噌汁なども飲むことができます。

[6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。

● 楽しかったこと：

クラスや学校の友達と授業が終わった後や休日に色々なところに行って遊ぶことが楽しかったです。日本にいるときは次の日のために早く帰ったりあまり余裕がありませんでしたが、短期間ということもあり夜まで何も気にせずに遊ぶことができて有意義な時間でした。また、私はもともと小学生の頃から韓国に興味があったので現地に行ってネイティブの話し方や文化の違い、価値観の違いを肌で感じることができました。この留学を通して授業以外にも大切な友達ができたり、自分自身の成長を感じたりすることができて非常によかったと感じています。

● 苦労したこと：

短期留学であったため、予定を詰め込みすぎて毎日夜遅くに帰る生活を続けた結果、風邪をひいてしまい、最後の方では咳が止まらず大変でした。薬局でもらった咳止めも効果がなかったため、日本から風邪薬を多めに持参することを推奨します。また、韓国の友人と現地集合した際には、特急列車の存在を知らず、目的の駅に着くまでに時間がかかってしまいました。しかし、こうした困難を経験したことで、問題が起きた際に自分で解決策を考え、次の行動に生かす力を養うことができました。

[7] 留学の成果について教えてください

- 1) 語学力の向上：私自身は kpop アイドルのコンテンツをよく見ているので大体何を言っているかは理解することができましたが、自分が話したり、書いたりするとなるとできなくなってしまっていました。今回の留学で特に発音や文法について行い、韓国人の友達にも発音がよくなったねと言われるようになりました。
- 2) 専門知識の向上：生活の中で分からない単語や表現が出てきたら調べるようにしていたので町中に書いてある文字は比較的読めるようになりました。地下鉄の乗り方も最初は全く分からず、不安でしたが何回も乗るうちに番線覚えていったのでもうどこの駅であろうと行くことができると思います。
- 3) 自己成長など：日本で韓国語の勉強をしているときは発音や会話を全く重視していなかったので実際ネイティブの韓国語を聞くと理解ができませんでした。ですが、授業や人に尋ねる際に実際に韓国語を使用していくと自分で考えて話しているので、ネイティブの韓国語も徐々に聞き取れるようになっていきました。それに、私は発表や人前に出ることが苦手でしたが、自分を表現しなければならない、自分らしく生きたいという思いが強まり堂々と人前に出て発表することができるようになりました。

[8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします！

私は海外に行くこと自体初めてだったし、知っている人もいない中でとても不安でした。友達出来るかな、ちゃんと生活できるのかなと思っていました。なので、とても準備をしていきましたが、実際準備が無駄になったとは思いませんが、全員が同じ状況であったのですぐに友達ができ、食事や生活の面でも困ったことがあればみんなで助け合うことができ、解決することができたのでそのような心配はいりません。積極的に行動し、自ら学ぶ姿勢を持つことが重要です。何を学びに行くのかを明確にし、目的を言語化してから留学に行ってみてください。そうすると、意味のある時間を過ごすことができ未来のあなたへの成長に必ず繋がります。悩むことも大事ですが思い切りも大事です。思い切って新しい自分を探してみてください！

[9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

	内訳		金額 (留学時の日本円)
1	短期留学者のみ	旅行会社に支払った経費（授業料、フライト代他）	16万
2	中期・長期留学者のみ	フライト代	0
3	中期・長期留学者のみ	滞在費（寮費・ホームステイ代など）	0
4	教材費		0
5	保険代		0
6	私生活における諸経費（食費・交通費・洗濯費等）		5万
7	個人的な買い物		8万
8	その他（ ）		0
9	留学に関する費用（1 から 8 の合計）		29万
10	受給した奨学金（奨学金名： ）		0
11	留学に関する費用総額（上記 9 から 10 を引いた額）		29万

